

リバーフロント国際セミナーが開催される

当センターでは、“治水、都市開発と調和し、生態系保全、景観、親水性等に配慮した川づくりについて”をテーマに、「人と自然にやさしい川づくり」と題する国際セミナーを、平成5年9月3日、東條インペリアルパレスにおいて、盛大に開催した。

このセミナーでは、ヨーロッパ4ヶ国から6人の学識経験者を招き、福岡捷二東京工業大学助教授のコーディネートで、事例を交えて5つの講演が行われた。

午前中は、講演Iとしてグラハム・トンプソン氏（イギリス）が「増大する脅威の下でのウォーターフロントの管理と開発」と題し

て講演され、続いて講演IIとしてアラン・カデュ氏（フランス）が「パリ、セヌ川河岸の改良—新たな流れ」と題して講演された。

午後からは、講演IIIとしてマーチン・ジェッキ氏（スイス）が「生態学的に受け入れ可能な河川工学の要綱」と題して講演され、続いて講演IVとしてグーラム・ハイダ氏（イギリス）が「イギリスの内陸水路について」と題した講演を行った。最後に講演Vとして、ヘルマン・ツォルト、ゲルハルト・ウェーバーの両氏（オーストリア）により、「ウィーン：オーストリアのドナウ川」と題する講演が行われた。

欧州水辺空間整備調査団募集企画

①目的 欧州における水辺空間整備状況、特に多様な生物のビオトープとしての川（水辺）づくり、親水活動の場、水面利用としての川づくり等に着目した多自然型川づくりの実情を調査し、今後の水辺空間整備計画に資する。

②調査団長 今本博健京都大学教授

上記は予定につき、諸般の事情で変更する場合があります。

なお、調査団募集の申込み等の「調査団派遣要項」は平成6年1月末日までに関係機関にご案内申し上げます。

③視察国 フランス、ドイツ、オーストリア、スイスの4カ国

④日程 平成6年6月23日（休）～7月7日（休）

⑤募集人員 20人以上

⑥旅行代金 90万円程度

<出版物案内>

“今、話題の水文化を語る文化誌”

月刊「FRONT」 1,600円（税、送料込み）

人が水と親しむ際の安全に対する基本認識や水に落ちたときの対処法等を紹介する

ビデオ

『着衣泳入門～水辺の事故を防ぐために～』

4,800円（税、送料込み）

企画・制作（財リバーフロント整備センター）

上記1誌とビデオについては（財リバーフロント整備センター）に直接お問い合わせ下さい。

“多自然型建設工法の理念と実際”

「まちと水辺に豊かな自然を」 定価1,800円（税、送料込み）

編集（財リバーフロントセンター）

発行及び申込み先 山海堂

TEL. 03-3816-1617・FAX. 03-3816-1619

わが国における多自然型川づくりの考え方と実例

「まちと水辺に豊かな自然をII」

—多自然型川づくりを考える—

定価1,980円（税、送料込み）

編著（財リバーフロント整備センター）

発行及び申込み先 山海堂

「ふるさとの川をつくるII」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（II）—

定価6,800円（本体価格6,602円）

「ふるさとの川をつくるIII」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（III）—

定価5,300円（本体価格5,164円）

“全国で展開されている美しい水辺づくりの試み・第4弾”

「ふるさとの川をつくるIV」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（IV）—

定価5,400円（本体価格5,243円）

監修 建設省河川局

編集（財リバーフロント整備センター）

発行（株大成出版社）

「川を楽しむ」

—水辺の魅力再発見—

定価1,854円（税込み）

編集（財リバーフロント整備センター）

発行 技報堂出版（株）

河川水辺の国勢調査年鑑（平成2・3年度）

「河川空間利用実態調査編（109水系）」 定価19,000円（税込み）

「魚介類調査編（63水系）」 定価9,800円（税込み）

監修 建設省河川局治水課

編集（財リバーフロント整備センター）

発行 山海堂

「川の風景を考える」

～景観設計ガイドライン（護岸）～

定価1,980円（税込み）

編集（財リバーフロント整備センター）

発行 山海堂



財団法人リバーフロント整備センター

〒102 東京都千代田区一番町6-4 一番町エイトワンビル6階

TEL.03-3265-7121 FAX.03-3265-7456

1994年1月20日発行